

# ネイチャーセンターからのお知らせ

## 早起きバードウォッチング

5月17日(土)の朝5時半、「早起きバードウォッチング ~春の鳥に会いに行こう~」を開催しました。

この時期は、これから北へ移動するカモの仲間や、夏に子育てをするために渡ってきたルリビタキやノビタキなどの夏鳥、そして、オーストラリアからシベリアまで(2,000キロ以上)の旅の途中で羽を休めにくるシギ・チドリの仲間など、多くの野鳥を観察できます。また、子育てを始める鳥のオスが、なわばり宣言やメスに求愛するため、朝早くから元気にさえずりません。そんな鳥たちのさえずりを聞き、姿を探しながら、春国岱の散策しました。

春国岱のヒバリコースとハマナスコースでバードウォッチングをおこないましたが、あいにくの霧で遠くの鳥は見えませんでした。それでもツツドリ、キョウジョシギ、ハマシギ、トウネンなど今シーズン初記録の種を見つけることができました。ハマシギやトウネンなどのシギ・チドリの仲間は、春国岱の先端付近にすることが多く普段近くで見るのは難しいのですが、珍しく木道の側に来ていたため、干潟をちょこちょこ早足に歩きながらエサをついばむ姿をじっくりと観察できました。他にも、巣に使うのに適した木の穴を探しながら跳びまわるコムクドリの夫婦など、この時期ならではの行動も楽しめました。この日は、アリスイ、アオジ、ノビタキ、ヒバリ、コムクドリ、オオアカゲラなど全部で25種類を見つけることができました。

今、子育て真っ最中の鳥たち。今回は見られませんでした。春国岱にはタンチョウやクマガラなど希少な野鳥も子育てをしています。子育て中の親鳥はとても神経質ですので、観察するときはあまり近づかずに遠くからそっと見守っていただけると嬉しいです。

## 説明会 フィールドボランティアになろう！

5月24日(土)、「ボランティア説明会~フィールドボランティアになろう~」を開催しました。春国岱の木道を歩きながら、新メンバーと見られる鳥や植物、春国岱の様子を調べる調査を行いました。調べた結果は、すぐに展示用のフォームにまとめ、ネイチャーセンターの自然情報コーナーに展示しました。今回は植物に詳しい学生の方が新メンバーに加わりました。今年度もまた楽しく活動を進めていきたいと考えています。ご興味のある方は、お問合せください。

## ボランティアの活動と募集

### 自然情報収集調査

毎月1回、春国岱を歩いてその季節に咲いている花や、春国岱を訪れている野鳥を記録する自然情報収集調査を開催しています。

レンジャーやボランティアメンバーと一緒にいろいろな話をしながら歩き、情報収集をします。四季の自然の移り変わりを感じられる機会になり、メンバーの知識の向上にもつながっています。

得られた情報は、ネイチャーセンターで来

館者に対して展示を通してお知らせしています。

### フィールドボランティア募集中

春国岱では、野鳥や自然の調査や観察会などを行うボランティアスタッフを募集しています。いつからでも、経験がなくても始められますので、気軽にお問合せください。

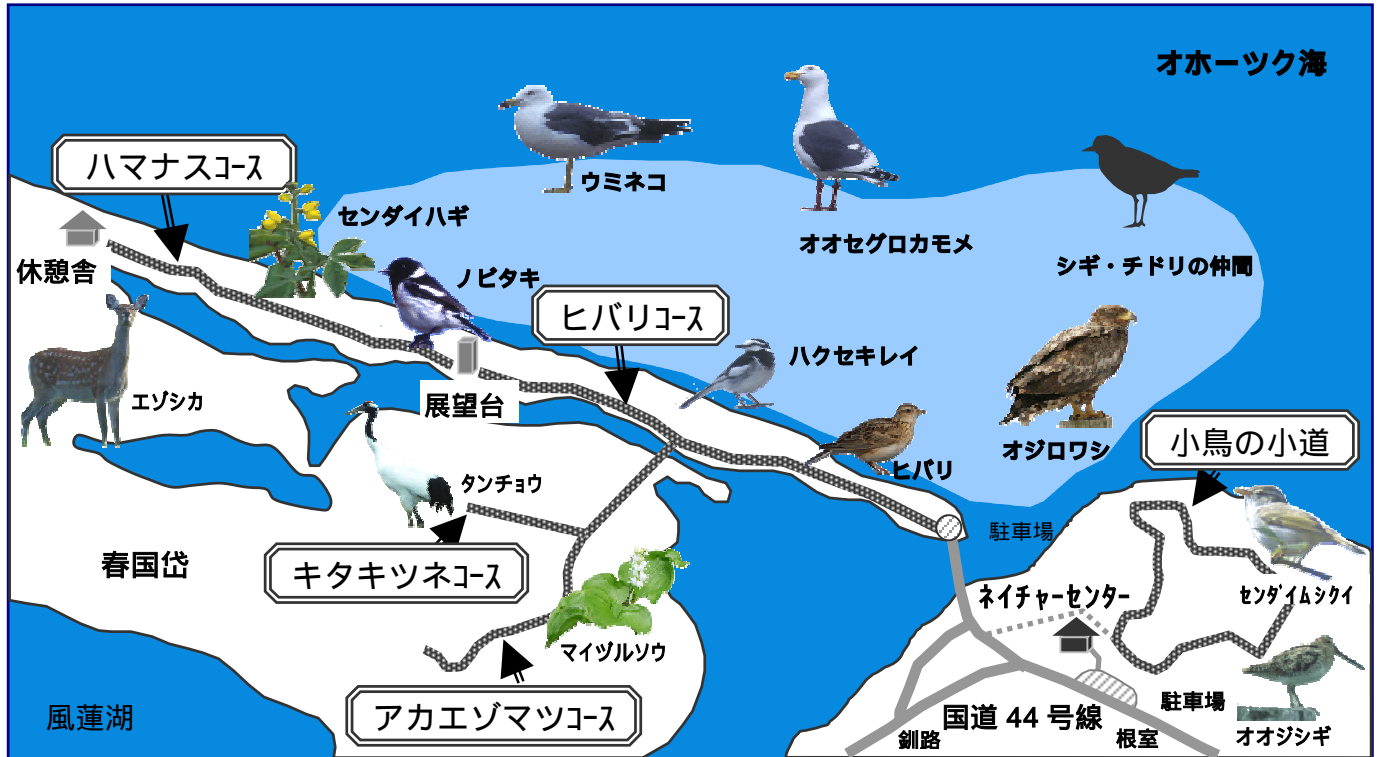
対象：高校生以上

保険料：300円(年間)が必要となります。

【お問合せ】電話 0153-25-3047

# 自然情報 \* 6月 \*

エンレイソウやエゾオオサクラソウなど春の花が次々と咲きます。  
ルリビタキやコムドリなどの鳥たちの子育てがはじまります。

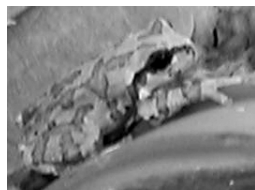


展望台は、老朽化のため現在利用できません。ご了承ください。  
センターでは、双眼鏡、野鳥図鑑の無料貸出をおこなっています。ご利用ください。

## 小鳥の小道

### ニホンアマガエル

自然学習林のカエル池にエゾアカガエルのおたまじゃくしが泳ぐころ、ニホンアマガエルが卵を産みにあらわれます。ネイチャーセンターの周辺でカエルの合唱が聞かれるようになります。



## ヒバリコース

### ウミミドリ

高さ5~20cmの小さな草ですが、ピンク色のかわいらしい花を咲かせます。塩性湿地や海岸の泥地などにはえます。春国岱では木道のすぐ横にもたくさん見られます。



## ハマナスコース

### シマセンニュウ

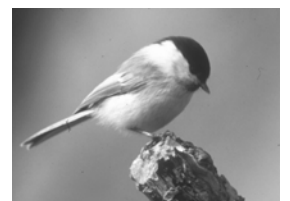
草むらを動きまわりながら、昆虫やクモなどを捕まえて食べます。さえずる時に杭や背丈の高い草に止まり、上空に舞い上がりながら鳴いては降りるといった動作を繰り返す姿を見ることができます。



## キタキツネ・アカエゾマツコース

### カラの仲間

シジュウカラ、ヒガラ、ハシブトガラ、ゴジュウカラ...。森の中では小鳥たちが繁殖のため大忙しで動き回っています。元気にさえずる姿が、よく見られる時期です。



# ネイチャーセンター日記

4月20日と5月22日に施設ボランティアグループ「スルク」による樹木保護の活動が行われました。ネイチャーセンターの横に自然学習林という、森の中の生き物を観察する場所があります。ここには、たくさんのエゾシカが生息しており、ササなどの草だけではなく、木の樹皮をはいで食べてしまっています。エゾシカによる樹皮はぎの被害が、どんな木で多いのかを調べる活動をしています。今年も3つの調査区で被害状況の調査を行いました。

また、自然学習林の木を守ろうと、エゾシカがよく食べる木にいらなくなった魚網をまいて、かじられないようにする試みも行っています。今年は、かじられた部分の再生を促す方法を考え、実験する計画をしてみる予定です。



## メール配信のお願い

郵送料削減と省資源を目指し、ネイチャーセンターだよりをメール（PDF形式）で配信しています。ご協力下さる方は下記メールアドレスまで、ご自身のアドレスをお知らせ下さい。ご協力お願い致します。 連絡先： [nemu\\_nc@marimo.or.jp](mailto:nemu_nc@marimo.or.jp)（郵送をご希望の方には今後も郵送いたします。）

ネイチャーセンターだよりは、ホームページ上でもご覧いただけます。（PDF形式）  
ホームページ： [http://www.marimo.or.jp/~nemu\\_nc/workn/index.html](http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html)



## 団体の方へ～解説のご案内～

事前にお申し込みが必要です。

野外での解説は、学校など自然学習を目的とした団体などに限らせていただきます。詳細など、お問合せはネイチャーセンターにご連絡ください。（電話 0153-25-3047）

- 野外解説・自然学習（～2時間 / ～20名）
- 春国岱の自然（映像）（15分～25分 / ～45名）
- 自然クイズラリー（約1時間 / ～50名）
- タンチョウ、カモ類に関する学習ゲーム（0.5～2時間 / ～20名）
- 施設概要説明（30分～2時間 / ～45名）

## 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター

住所 〒086-0074 北海道根室市東梅 103 番地  
電話 0153-25-3047 FAX 0153-25-8570  
HP [http://www.marimo.or.jp/~nemu\\_nc/workn/index.html](http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html)  
メール [nemu\\_nc@marimo.or.jp](mailto:nemu_nc@marimo.or.jp)  
6月の開館時間 9:00～17:00  
6月の休館日 4、11、18、25日



# ネイチャーセンターだより

ベニマシコ

英名：Long-tailed Rosefinch 学名：Uragus sibiricus



初夏の草原で、“フィッフィッ”  
“ピッポ、ピポポッ”などと  
高い声で鳴いています。  
尾が長く、くちばしが丸く短  
いのが特徴的な小鳥です。オ  
スは、紅（べに）という名前  
の通り赤い顔や体をしてお  
り、とてもきれいですが、メ  
スは赤みが無く全体的に茶色  
っぽい色をしています。

## 6月のイベント



### エコツアー・フィールドセミナー

～根室半島 春の花めぐりツアー～

日時：6月15日(日)9:00～16:00  
集合場所：春国岱ネイチャーセンター  
内容：根室の魅力や、春国岱、車石、落石岬  
をめぐり、春の花を楽しむエコツアー  
の1例をご紹介します。  
申込み：電話にて先着15名  
持ち物：参加費100円、弁当、飲み物、雨  
具、筆記用具  
申込締切：6月10日(火)  
対象：観光や旅行、ガイドに関わる方

### タンチョウ・イラスト展

日時：6月1日(日)～6月30日(月)  
9:00～17:00(開館時間中)  
展示場所：春国岱ネイチャーセンター1階  
内容：地域の子どもたちにタンチョウに関心  
を持ってもらうために鶴居・伊藤タン  
チョウサンクチュアリで募集された、  
イラスト321点を展示します。子ど  
もたちが描いてくれたすてきな作品を  
通してタンチョウの魅力をご紹介します。